



# 与謝野町 議会だより

第77号

2025年

8月8日発行



クアハウス岩滝



## ～特集～

- 議員発議による決議
- 議員になりませんか

### 主な記事

- ◎議員発議による決議 … 2P
- ◎令和7年度一般会計補正予算 … 4P
- ◎一般質問 … 6P
- ◎議員になりませんか … 12P



与謝野駅

## 賛成討論

のむら しょうはち  
野村 生八 (日本共産党与謝野町議員団)

### 議会の政策提言としての決議

反対討論で、与謝野町議会では提案がされていないという趣旨の意見があった。しかし、各委員会、全員協議会、本会議で各議員が様々な提案をされている。

またこの決議が、クアハウス岩滝を応援しないかのように言われた。全く逆で、クアハウス岩滝をいかにして住民福祉向上の施設として、行政がしっかり運営していけるのか。その内容を議会に報告もして、賛同が得られるようにする必要がある。応援をできないということが決議にあるということは全くない。

## 反対討論

すぎがみ ただよし  
杉上 忠義

### 政策提言ができる議会へ

地方議会の決議とは、議会の意思を対外的に表明するために行う議決。法的根拠はない。5市2町の議員研修会で「議会の提言」を行っていない与謝野町議会と指摘を受けた。議会は町の将来に対する意思表示・要望のあり方を変革していく必要がある。いい例として宮津市議会の委員会を中心とした議会運営がある。常任委員会は、市長に対して「政策提言」を行っていき、市の政策に反映させている。本町議会も「課題解決」ができる議会へと進化させる必要がある。今回の決議に反対する。

## クアハウス岩滝 指定管理者募集の説明

### 産業建設環境常任委員会、議員全員協議会より

#### 〔町からの説明〕

- 現在は、町の直営で運営してきたが、来年からは指定管理者制度で民間に運営を委託する。
- 学校の水泳授業は、令和8年から全校をクアハウス岩滝で行う。
- 指定管理者に申請できる事業者は複数以上の水泳授業の経験があること。
- 水泳授業はクアハウス運営の条例になく、指定管理の事業には含まず、決まった指定管理事業者に別途委託をする。予算は2,000万円程度。
- 民間に売却することは、今後も検討する。

#### 〔議員からの意見〕

- 学校の水泳授業を行うのなら、条例を改正してクアハウスの事業に加えるべきだ。
- 水泳授業の経験のある事業者を募集しながら、指定管理事業に水泳授業が入っていないのは納得できない。
- 条例改正をした後に、水泳授業も含めた指定管理の募集を行うべき。
- 水泳授業を行うのなら、売却はあり得ない。
- クアハウス岩滝のプールを使い、水泳授業は引き続き学校が行えば、予算は必要ないはずだ。



駅 資料室



クアハウス岩滝玄関

# 特集・議員発議

可決

賛成 12  
反対 2

## 与謝野駅改修の進め方、 クアハウス岩滝の指定管理者募集に係る決議

### 1. 与謝野駅整備事業について

与謝野駅改修に係る予算は、令和7年3月議会で設計予算が承認されたが「全町民が応援したくなるような地域づくり計画と駅舎改修となるよう計画策定と事業実施体制の範囲を広げ、夢と希望あるものにすること」という付帯決議が可決された。この決議は駅改修により地域が活性化するために、しっかりとしたコンセプトが必要で、必要なら駅舎の運営方法や運営主体、運営費用も含め町が方針を示し、広く町民の意見を聞いたうえで、駅前広場と駅舎改修をするべきということ求めたものであり、駅舎改修のみ意見を聞くことを求めたものではない。

今議会で説明された与謝野駅整備事業スケジュールでは、住民意見を聞くワークショップ開催が6月から9月となっており、駅前広場工事の実施設計は6月入札となっている。これでは駅前広場改修は住民意見を聞かずに進められることになる。議会として駅前広場改修も駅舎改修も住民意見を聞いたうえで、工事設計に入ることを、再度明確にするために決議するものである。

### 2. クアハウス岩滝の指定管理者募集について

クアハウス岩滝の指定管理者募集が令和7年6月から7月に、行われることが今議会で説明された。町内全小学校の水泳授業もクアハウスに委託して実施することも説明された。指定管理者申請条件には、他市町村の小学校プール授業の業務委託実績を複数有することになっているが、クアハウス岩滝条例には学校プール授業は、業務内容に規定がないことの説明もあり、学校プール授業は別途契約となり、委託料は2千万円程度という見通しも説明された。これまでの経過では、クアハウス岩滝は売却という方向性も示されており、整理すべき問題点がある。しっかりとした町方針を見出したうえで、指定管理者募集をしないと混乱することになる。整理すべき以下の点を列記する。

1. クアハウスの運営について、指定管理のみで協議検討されている。またプール授業についても、全面委託のみで協議検討されている。どちらも他の運営方法についての協議検討が必要であり、その結果を明確にして進めるべきである。
2. 施設利用の用途変更や追加がある場合は、条例の変更・項目追加をして業務内容に加えるべきである。
3. 学校プール授業は将来にわたって必須である。民間への売却や指定管理者の変更等、先のプール授業が見通せない運営では同意できない。
4. 説明された指定管理料年間約4千万円や、学校プール授業の委託料予定額約2千万円について、適切な金額なのかどうか精査が必要である。最小限の費用にするための協議が必要である。
5. 指定管理者申請条件に、プール授業実績を入れることについて、説明された委託が適切なのか現時点で判断できない、したがってこの段階で申請条件にすることは適当でない。町が考えている進め方では、プール授業委託料約2千万円は、指定管理料の上乗せとの疑念が生じる。

以上、与謝野駅整備事業、クアハウス岩滝指定管理者募集について、次期議会では遅いので今議会で意思を示すために決議する。

〔6月定例会のようす〕

6月定例会は、6月4日から26日の23日間の会期をもって閉会した。主な議案は、各委員の選任や条例改正、補正予算等の議案事項24件、議員発議1件等であった。当初予算が3月に採決されたばかりで、大きな変更点もなく全議案可決された。議員発議は、与謝野駅改修の進め方、クアハウス岩滝の指定管理者募集に係る決議(案)が提出され可決された。

## 《一般会計補正予算》

### 新たに学童保育の施設建設

のちうしやうほち  
野村生八

**問** 三河内と石川の学童施設は、古くて改修が必要と指摘してきた。新たに建設する予算1億1千万円が計上された。

**社教課長** 学童保育は、異年齢での外遊びが大事だが、三河内では、三ツ葉グラウンドが使えないのか。

**社教課長** 指導員からも外遊びが有効と聞いており、三ツ葉グラウンドを町が管理し、外遊びをする。**問** Wi-Fiは使えるのか。**社教課長** 宿題をするのもタブレットが必要な

ど、Wi-Fi環境は整備したほうが良いと考えている。フルスペックだと、7学童施設の合計で1千万円必要。大きな課題としている。

**問** 新しく施設をつくるのだから、それまでに方針を決め、建設時に設置するようにするべきだ。**教育長** 形式、財政など慎重に検討している。

**問** 新しく施設をつくるのだから、それまでに方針を決め、建設時に設置するようにするべきだ。

**保健課長** 現時点では整理できていない。今後必要であれば対処する。**問** マイナ保険証を持っている人には、紙の受給者証は、発行しないのか。引続き発行する必要があるのである。

**保健課長** 決定していない。

### 再生産可能な米価を国で

ながしま ひろみ  
永島洋視

**問** ライスセンターを農業法人が購入する予算が計上されている。農家数減少が影響か。米価高騰は農家数が15年で1/3になったことがひとつの要因。町農家数の減少は。

**農環課長** 農業共済資料では5年間で87戸の減。**問** 再生産可能な米価はどれだけと考えているか。

**農環課長** 生産規模によるが、30kg玄米で2万円程度が必要。(議員提言)

消費者の求めは、5kg 2〜3千円。差額は国が負担しなければ、米不足と高騰はこれからもある。米は主食。市場まかせにしてきた国の責任。

### 带状疱疹ワクチンは重要

わだ ひろゆき  
和田裕之

**問** 今議会の一般質問でも、ワクチンの重要性を訴えてきたが課長の見解は。

**保健課長** 個人の予防・重症化予防がメインで接種は有効であると考え

クチンを多く見込んでいるが、遺伝子組み換えワクチンの方が、高価で2回接種だが持続効果や、色々な統計を調べても、多くなるのではないかと。予算が足りないのでは。

**保健課長** その可能性もあり、補正で対応する。

## 税条例改正

### 町民住民税の減収は多額

わだ ひろゆき  
和田裕之

**問** 年収「103万円」の壁」の対応で、国の税制大綱で明記され、所得税103万円から引き上げられることとなった。地方税法の改正に伴い、町民住民税の影響が懸念されるが、減収はいくらになるかと試算されているか。**住税課長** 特定親族(19

減収見込額が8百万円の合計千3百30万円。

**問** 今回の改正によって、親また子ども等の働き控えや人手不足問題の解決には繋がると理解する。しかし、町税収の減収額は多額で、しっかりと国に財政措置を求めるべき。

**町長** しっかりと対応していきたい。

### 政党間協議の減収押付け

ながしま ひろみ  
永島洋視

**問** 給与所得控除の最低保証額引上げと特定扶養の特別控除を設けることは、総選挙結果を受けて、国会運営が有利になるよう、国民民主党と協議した結果である。その減収

### 家城功議員が 監査委員を退職

家城功議員から町長に提出された監査委員の退職願いが、5月31日付けで承認されました。

### 監査委員に 安達種雄議員を選任

家城功議員退職に伴う新たな監査委員に、安達種雄議員が選任されました。

任期は、令和7年6月16日から令和8年4月15日までです。



### 故渡邊貫治氏が 旭日単光章を受章

渡邊貫治元議員は、平成15年4月に岩滝町議会議員に当選されて以来、通算13年4カ月議員として在職されました。その間、議会副議長などの要職を歴任されました。

これらの功績をたたえ、逝去に伴いこの度の受賞に至りました。

### 議会広報常任委員会 委員長に浪江秀明議員 副委員長に永島洋視議員 を選出

安達委員長、浪江副委員長の後任にそれぞれ選出されました。





一般質問は、定例会ごとに行われます。町政全般にわたり、執行機関に対して、予算の執行状況や町政の将来に対する方針などについて、説明を求め、疑義を質すものです。質問を受ける執行機関に十分な準備が必要なため事前通告制となっております。

### Q 外来種オオキンケイギクの除去

#### A 広報よさのやKYTでお知らせ



藤田史郎 議員

**問** 外来種除去での行政・区長会の取組は。

**町長** オオキンケイギクが繁殖する状況と駆除の必要性、その方法などを説明し各地域での活動をお願いする。

**問** 毎年広報よさの5月号で広報され、今年はKYT放送前の動画でも発信された。除去を高めるため、1枚ものオオキンケイギクの除去に関する保存版をお願いする。

**町長** KYTやSNSなども活用し、積極的に広報をしていく。

**問** オオキンケイギクの花が咲く5月頃、繁殖の多い場所（道路）の草刈りをお願いする。また除去の経験上、根株ごと除去のが最良であり、子供から大人まで多くの参加活動の施策をお



根こそぎ除去を

願います。

**町長** 町道・府道などの草刈り除去は年1回、6〜10月頃に実施しているのが現状。

#### 行革等マネジメントは

**問** 公共施設等マネジメント会議での庁舎統合問題は、13年経過した今でも3庁分庁方式が続いているが、今後どのように考えるのか。

**町長** 新たな庁舎をまちの中心地に建設する議論を令和7年度第3次総合計画のなかで策定し、令和9年度〜16年度の8年間を基本計画とする。

### Q 成人対象者は地元の与謝野町式典へ

#### A 積極的に参加し交友関係を共に深める機会に



三田義幸 議員

**問** 本年の新成人の対象人数と出席者は何名か。

**町長** 該当者は293名で、出席者は181名。

**問** 成人式は同級生が集まる機会である要素も含めて、一生涯の良い思い出になると考える。様々な理由で欠席を選択する参加対象者や、就職や進学などで地元を離れている方々は、現住所での自治体成人式に出席するかも知れないが、欠席や他の自治体での参加では無くぜひとも地元・与謝野町での成人式典への出席を希望する。町長に伺うのは、ケーブルテレビを通して地元・与謝野町での成人式典への欠席を考えている成人対象者の両親や家族などに向けての、本人に対する参加・出席へ

の説得を望むが。  
**町長** 参加不参加は本人の意向を尊重することが第一前提だが、本年の20歳を祝う式典においては参加率が62%弱であった。ぜひとも与謝野町まで帰省をしたり、あるいは与謝野町で生活している方々に対しては、積極的に参加をいただき、昔ながらの交友関係を共に深めていただきたいと考える。そうしたことをふまえて対象者の皆様に対する情報提供、あるいは情報共有については今から考えても早くはないと考える。どのようなかたちなのかはさておき、対象者の皆様に対する呼び掛けを強化する。

令和7年与謝野町二十歳の成人式

日時	令和7年1月12日(日)
受付	午後1時より
開式	午後1時30分
閉式	午後2時 以降記念写真撮影
会場	与謝野町勤労者総合福祉センター(野田川わくわくばる)

地元の成人式に参加を

### Q 住民健診の必要性は

#### A 申込方法の工夫や丁寧な保健指導に努める



浪江秀明 議員

**問** 住民健診の対象者は。

**町長** 国民健康保険の被保険者である30歳以上の方と、75歳以上の後期高齢者保健の被保険者が対象。また、ガン健診は健康保険の種類に関係なく、40歳以上の方を対象としている。

**問** 男女何%の方が受診しているか。

**町長** 国民健康保険では、男性37・6%、女性39・7%。後期高齢者保健では男性29・4%、女性21・2%の方が受診されている。

**問** 個人負担はあるのか。

**町長** 個人負担はない。すべて無料で受診できる。

**問** 人間ドックは必要と思うか。

**町長** 費用負担がかかるが、多くの検査が選べ、生活習慣病をはじめ、病気の

の予防や早期発見・早期治療による重症化予防につながると考えられる。  
**問** 受診率を上げるためには。  
**町長** 対象者に個別に案内文と申込書を送付していることや、全ての健診を同日に受診できる総合健診の実施や日曜健診、送迎バスの運行など受診しやすい体制を整えている。



町の健康診断

### Q 情報モラルの向上を

#### A 地域ぐるみの教育環境づくりの深化

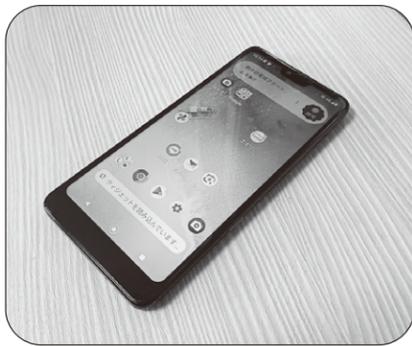


やまざきまさひさ 議員

**問** インターネットの世界には、子どもたちにとって役に立つ情報が多くある一方、暴力的な表現など悪影響を及ぼす不適切な情報も、数多く存在している。スマートフォンなどの使用によるトラブル防止と、情報モラルの向上が重要だと考えるが。

**教育長** 本町も例外ではなく、課金トラブルや、人権侵害といった具体的な事案も発生している。トラブルの多くは家庭内で起こっているのが実態で、学校と家庭が、連携して対応していくことが不可欠。保護者の理解と協力を得ながら家庭内でのルール作りを促進している。また、保護者への啓発を目的とした研修会も各校で積極的に実施している。また、情報モラル教育の推

進にあたり、警察や専門機関との連携をはかりながら、実効性の高い指導を行っている。  
**問** 今後はさらに情報化社会が進んでいくと言われている。子どもたちに情報モラルを身につけさせ向上させることが重要だと言われている。他の自治体では対処法や相談先をまとめ、公開している。当町もそのような対応が必要なのではないか。  
**教育長** 基本は学校に相談することになってはいるが、情報化社会が進んでいくことから、検討していかなければならない。



スマートフォン

### Q 細井和喜蔵文学碑設置に町の支援を

#### A 実状を確認して対応する



ながしまひろみ 議員

**問** 町が生んだ文学者「細井和喜蔵」没後百年、女工哀史出版百年の年にあたり、文学碑の設置と記念誌の発行等が計画され、実行委員会が募金活動が行われている。町は後援と財政支援をするべきではないか。  
**町長** 実状を確認して、対応を考えていきたい。

**加悦は人口減特別対策を**  
**問** 加悦地域は郵便局を除く金融機関が無くなり、スーパーまで撤退した。今年度加悦小入学は21人。学校統合時から59%も減った。そんな地域に若い人は帰らない。町長の認識は。  
**町長** 人口減少は町全体の問題。今以上に地方創生に取り組む必要がある。



細井和喜蔵顕彰碑（加悦奥）

**問** 第3次総合計画の検討が始まるが、具体的対策を明記するべき。  
**町長** 地域創生の流れを組み込むことが重要。  
**問** 人口減少と高齢化が著しい地域は特別の対策が必要。その地域に家を建てた場合、固定資産税を減額する、移住定住補助金を上積する等の施策を考えるべき。  
**町長** 移住定住施策の発展では、重要な視点。  
**問** 旧加悦町では、公共施設を周辺地域に配置して対策を講じた。それが行政への信頼となり、協働の町づくりとなった。参考にすべき。  
**町長** 住民意見を聞いて考えていきたい。

### Q 給食米は豆っこ米以外使えないのか

#### A 協定に基づいて豆っこ米を使用している



いまいこうすけ 議員

**問** 物価高騰が続く、お米の価格高騰の昨今、給食費を値上げしないために町が補助されているが、年間いくらかかっているのか。  
**教育長** 令和6年度で約1千万円程度補助している。

**問** 当町の給食は平成19年から京の豆っこ米が使用されている。市販の価格だと豆っこ米の方が高く販売されているが、別のお米を使用すれば給食費の抑制にならないのか。  
**教育長** 地元産の貴重な産品。子どもたちのためには必要。  
**農環課長** 町、教育委員会、JA京都加悦ファーマーズライスの4者で給食米供給の協定を結んでいる。これに基づき豆っこ米を使用している。ファー



豆っこ米の給食（町提供写真）

マーズライスがほぼ利益を取らないことで安価に給食米として供給できている。  
**問** 献立を見てもご飯としか記載がない。保護者に聞いても知らないと思う。食育の観点からもっと周知すべきではないか。  
**教育長** 給食センターからの便りなどで、一定子どもたちに理解されていると思う。豆っこ米で地域の子どもたちが育っているというをもっと周知することができるよう努力する。

### Q 水道料金の引下げでくらしの支援を

#### A 提案として受け止める



のむらしゅうはち 議員

**問** コメなど物価の高騰とランプ関税での経済悪化の不安のなかで、経済対策とくらしの支援が求められるが、全町民のくらしの支援策がない。支援策として、10月からの水道料金の引上げを延期すべきでは。  
**町長** 現金預金4億円の維持が厳しいのでできない。

**問** 値上げは行っても、値上げ分を一般会計から補助して、実質的に値上げを回避すべきでは。  
**町長** 他とのバランスもあるので、一つの提案として受け止める。  
**問** このままでは、水道料金をさらに20%値上げが必要になる。耐震化などの施設整備は、一般会計で行い、水道会計の負担を減らすべきだ。

**町長** 公営企業法で、できかねる。法律では、ルールに基づく補助金の繰入はできるとある。  
**上下水課長** 約束を結んだ繰入はできる。  
**来年の財政は示せない**  
**問** 3年間の実施計画には、今年の予算しか書いていない。なぜか。  
**町長** 役所内部では把握をしているが、議会に出すには困難がある。  
**問** 議員が同じ内容を知ったうえで審議することがなぜできないのか。  
**町長** 質問があれば、答えられるが、実施計画に書き込むのは、議会軽視になる。



男山浄水場

## Q 合併20年の総括と未来戦略を

### A 広域的視点に立った施策を展開できた



すぎがみただよし 議員

考えている。

#### ハラスメント防止条例を

**問** 近隣の自治体では、ハラスメント条例が制定されている。本町は、公平・公正な行政を行うためにも条例制定が急がれるが。

**町長** 令和2年に制定した職員のパワハラ防止に関する要綱に基づきパワハラ防止対応を行っている。

**問** パワハラは個人の尊厳を傷つける、社会的に許されない行為。町の実態把握が求められている。

**町長** 全職員を対象にパワハラに関するアンケート調査を実施している。



ハラズメント研修

**問** 合併による行政効率化の強化、広域連携による地域社会の変化の総括が必要。

**町長** 合併特例債等を活用した大規模事業への対応力が向上した。現在でも旧町単位の意識や利害が残っており、地域間の一体感の不足などに課題があると考えている。

**問** 「平成大合併」20年特集記事が新聞に掲載された。注目は、「合併してよかった」という話は、ほぼ聞かなかった」との声が紹介されている。本町はどう反論するのか。

## Q 子どもの安全確保は重要で最優先だ

### A 危機管理マニュアルで日常体系的な安全対策



わだひろゆき 議員

いかなることを責任転嫁する「他責的傾向」が増えている。自他の命を尊重し防犯教育が最も重要だ。

**教育長** 子どもたちが被害者だけでなく加害者にならない教育も重要だ。

#### 带状疱疹ワクチン接種

**問** 带状疱疹ワクチン接種については、以前より助成等も踏まえ訴えてきた。本年4月から「予防接種法」に基づく定期接種となり評価できる。しかし、公費助成の対象年齢は65歳以上で5年齢ごとだ。接種機会の公平性から考えて65歳以上すべての年齢に引き上げるべきで、国にもしつかり要望すべき。

**町長** 改善点のタイミングを計りたい要望を重ねる。



下校風景

**問** 子どもが認識する「不審者」とは、若干の違いがあるが見解は。また、不審者対応訓練の状況は。

**教育長** 見かけない人、知らない人は不審者と判断することが正しい。不審者対応訓練を実施、生徒や教職員の対応力の向上を図っている。

**問** 無差別事件も「低年齢化」し、理不尽で身勝手な事件は、自分が上手く

## Q 町の活性化の観光問題について

### A 効果的で持続可能な情報発信に取り組む



あだち たねお 議員

定の「ちりめん街道滞在交流マスタープラン実施計画」に基づき、誘客に向けた環境整備、情報発信の充実に努めている。

**問** 私も先日、伊根の道の駅、舟屋の里公園へ行った。広い舟屋の里の駐車場が乗用車、観光バスで満車であり、多くは他府県ナンバーだった。そのほとんどが与謝野町を通過して来た車と、開発を考える。

**町長** 当町では、農家・織物業など製造者への拠点づくりを整備して、販路拡大を行う。与謝野駅を発信拠点として、開発を考える。



与謝天橋立インター下

**問** 町の人口問題は毎年3百人余の減員であり、新規産業の導入は短期間では無理である。外資の導入といえ、観光事業で周辺の市町との関連が良く、入込客数向上に向けた取組が必要。宮津市では、国、府道の市町との境界線に石の輪の「天橋立」モニュメントを立て、「ようこそ宮津市へ」の案内板が各所に立っている。与謝野町も最近与謝天橋立インター近くに「一字観公園」「ちりめん回廊」の案内板ができ、観光客に分かりやすくなったと思う。国、府道併せて「ここから与謝野町」と、町のPRも兼ねた多くの案内板を立てることが必要と思うが計画は。

**町長** 町では人口減が続くなか、地域の賑わいと、活力創出のため、昨年策

## Q 消防団員確保の取組は

### A 消防防災フェアを通じて取り組んでいる



かわべ しんたろう 議員

る打開策について問う。

**町長** 消防団の現状については、消火活動に従事している消防団の方々との意見交換を定期的に行っている。消防力の強化と負担のバランスについては、共通の課題として認識している。当町としては、現場の意見を尊重しながら課題に取り組んでいく。

**問** 女性消防団員の主な任務と消火活動。そして、現状と課題について問う。

**町長** 7名の女性消防団員はFM告知放送を活用し、火災予防広報活動、消防防災フェア、出前講座での火災予防啓発活動を行っている。

**問** 本町の消防団員も年々減少している。令和6年度は消防団員数、300人。消防団員の確保について問う。

**町長** 消防団員の条例定数を350名と定めている。

消防団をあげて、新入団員の加入促進や消防防災フェアなどの事業を通じて、消防団の活動を身近に感じていただけるような取組を行っている。

**問** 消防団応援サポート事業について問う。

**町長** 平成28年から消防団員処遇改善事業として、与謝野町消防団に所属する団員と、その家族が割引サービスを受けられる事業を町内の事業所協力のもと行っている。

**問** 消防団の訓練の現状と課題に対す



消防団町長査閲

# 議員になりませんか

与謝野町議会には女性議員がいません。議員になってみようかなと思える条件整備や、町民の皆さんの意見が議会に十分反映される方法等、議会改革の検討事項にしたいとの特集です。

供託金  
15万円

投票日に  
満25歳

熱意と  
やる気

あなたもぜひ挑戦を！

立候補するには、法務局に供託金15万円を預ける必要があります。一定得票（前は約66票）を満たせば返却されます。

与謝野町内に引き続き3カ月以上住所があり、投票日に25歳になっている人であれば、誰でも立候補できます。

「町のために自分の力を生かしたい」「同年代の人の声を町政に届けたい」こんな思いがあれば、町会議員選挙に挑戦できます。

## 立候補のための豆知識



### ○いつ選挙はあるの

選挙は来春4月に行われます。選挙期間は火曜日告示、土曜日までの5日間です。日曜日が投票日です。

### ○どのくらい費用がかかるの

前回から町会議員選挙も公営制度になりました。選挙活動に必要なポスターやビラ、選挙運動自動車に係る費用の一部を公費で負担してもらえます。お金のかからない選挙、候補者の負担を減らし立候補しやすくするために設けられました。ほとんどお金をかけずに選挙をすることもできます。

ただし供託金と同じく、一定数以上の票が確保できなければ、公費負担はしてもらえません。

### ○議員になれば、どれくらい時間が必要か

3月、6月、9月、12月は定例議会があり、その月は議会に出席しなければなりません。その他に、各委員会に出席したり、町民の声を聞いたり、調査研究をする時間、いわゆる議員活動をおこなう時間も必要になります。

### ○生活できる報酬はあるの

与謝野町の議員報酬は月額25万円、賞与を含めて年約400万円です。議員のみの人は、国民健康保険や国民年金に加入します。任期は4年間です。

住みよい町にするために、多くの方に議会に関心をもっていただきたい。もし「議員になってほしい」と言われたらどうするか。議会広報常任委員が、町の声を取材しました。今回と次回の2回に分けて、その声を掲載します。

## 《町民の声》

(幾地区 50代・男性)

議会議員になる気持ちはありません。家業が多忙で、出る気になれない。議員の手当を上げてでも、議員の数を減らすべきだ。町の人口も大きく減ってきている。

(石川区 40代・男性)

議員に興味はありますが、あまりにも報酬が少なすぎます。何か他に所得がないと、生活ができません。

(三河内区 40代・男性)

自営業とか時間を自由に使える人しか議員はできない。報酬も低いので若い人はなりたくないと思わない。結局年配ばかりになる。

(明石区 40代・女性)

子育てしながらパートで議員はできない。魅力も感じないし、おじさんたちと仕事するのも嫌です。

(四辻区 40代・女性)

女性が議員になる大変さを知っているので、なりたくない。仕事を辞めて議員になって、良くなればいいが、落ちた時にくらしの補償がない。今の生活を考えて、そこまで自己犠牲はできない。

(金屋区 40代・男性)

議員に出るとなると、今の仕事を止めなければならない。子どもの学費等負担が大きく、出ることはリスクが高い。収入が安定している今の仕事を選択する。

(岩屋区 70代・女性)

最近70歳になり、年齢的にも厳しい。出ません。議員になると、大変幅広く勉強しなければならない。この歳になると、家庭で主婦の仕事が多く、とても議員活動まで手が回らないです。



# 地域を元気にする取組!!



西光寺お月見ライブ

## 西光寺 お月見ライブ

今年、9月13日(土)午後3時から午後8時頃までの予定で開催されます。場所は、与謝野町岩滝、西光寺の境内です。出演者は地元で音楽を楽しむ演奏家を中心ですが、京都市内からプロ級のジャズ演奏家の出演もあります。過去には、高校生グループのフレッシュで楽しいにぎわいもありました。第1回は平成23年に開催し、コロナ禍の4年間は休止を余儀なくされましたが、今回で11回目を迎えることになりました。住職の「気軽に来ていただけるお寺にしたい」との思いからお月見ライブを始めました。西光寺檀家有志(二三会)が支えてきましたが、会員の高齢化と減少により、近年はキッチンカーなどの協力を得て準備をしています。多くの皆様に、満月の夜のひと時を音楽でリフレッシュしていただき、心の安らぎを感じて頂ければ幸いです。

ご先祖様とのつながりは、私たち自身のルーツを認識し、未来へと繋いでいくための大切な心の拠り所となるものです。ご先祖様への感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。

## フラフ

与謝野町石川5830-6番地  
TEL 0772-45-1839  
定休日 毎週火曜日・水曜日  
営業時間 11:30~16:00頃  
ランチ・喫茶として営業しています。

令和6年7月6日、NPO法人たんぼぼとの共同事業として設立されました。

元ひきこもりの若者が調理や接客を担うカフェとして、シンプルな作業と短時間勤務で働きやすい環境を整え、本格的な社会復帰をめざす人たちを支援することを目的として設立されました。

3人の従業員も毎日いきいきと働いておられます。



フラフ